

温室効果ガス削減計画

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

株式会社 サンヨーフーズ 広島工場

(2) 事業所の所在地

広島県廿日市市友田字橋桁10096番地2

(3) 業種

すし、弁当、調理パン製造業

(4) 事業所位置図 別紙のとおり

2 計画の期間

本計画の期間は、平成25年度を基準年度とし、令和3年度から令和12年度までの10年間とする。

3 計画の基本的な方向

1. 基本的な考え方

当社は、環境保全を経営の重要課題と位置付け、環境に配慮した事業活動に努め、環境への負荷の低減を推進することにより、持続可能な社会づくりに貢献します。

2. 方針

- ・省エネルギー、省資源の推進
- ・環境に配慮したエネルギーの導入促進
- ・環境にやさしい設備機器の導入
- ・廃棄物の排出抑制、リサイクルの推進
- ・社員への環境教育活動

4 温室効果ガスの排出状況（二酸化炭素換算）

【エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)	
	基準年度	直近年度
	平成25 (2013) 年度	令和2 (2020) 年度
二酸化炭素	4,534	5,257

【非エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)	
	基準年度	直近年度
	平成 () 年度	令和 () 年度
二酸化炭素		

【その他温室効果ガス】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)	
	基準年度	直近年度
	平成 () 年度	令和 () 年度
メタン		
一酸化二窒素		
その他 温室効果 ガス (HFC PFC SF6 NF3)		

5 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成25 (2013) 年度)		削減目標		目標年度 (令和12 (2030) 年度)
	排出量 (a)	削減率 (b)	削減量 (c)	排出見込量 (d)	
エネルギー起源CO2					0
非エネルギー起源CO2					0
メタン					0
一酸化二窒素					0
その他 温室効果ガス					0
温室効果ガス 実排出量総計					0
温室効果ガス みなし排出量		-			0
目標設定の考え方					

※ 削減率(b) = (c)/(a) × 100 削減量(c) = (a) - (d)

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： **百万食**

単位：排出量(t-CO₂)，原単位数(kg等)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成25 (2013) 年度)			原単位 削減目標	目標年度 (令和12 (2030) 年度)		
	排出量 (a)	原単位数 (b)	原単位 (c)	削減率 (d)	排出 見込量 (e)	原単位 見込数値 (f)	原単位 見込 (g)
エネルギー起源CO2	4,534	34	131.53	7.9	6,899	57	121.10
非エネルギー起源CO2							
メタン							
一酸化二窒素							
その他 温室効果ガス							
総排出量	4,534	34	131.53	7.9	6,899	57	121.10
エネルギー消費原単位 (原油換算 k l)	1,711	34	49.63	7.9	2,603	57	45.69
目標設定の考え方	エネルギー消費原単位として原単位ベース年0.5%の削減						

※ 削減率(d) = {(c) - (g)} / (c) × 100 原単位(c) = (a) / (b) 原単位見込(g) = (e) / (f)

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置項目及び目標並びに具体的な取組等

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組

	項 目	数値目標	具体的な取組
1	燃料使用量の削減	エネルギー起源CO2原単位を10%削減	・ 灯油燃料ボイラーをLPG燃料ボイラーに変更
2	電気使用量の削減	エネルギー起源CO2原単位を2%削減	・ 照明器具のLEDへの転換
3	電気使用量の削減	エネルギー起源CO2原単位を2%削減	・ 冷暖房温度の適正管理
4	電気使用量の削減	エネルギー起源CO2原単位を1%削減	・ 生産設備の運転開始時間の見直し ・ 生産待機時は設備電源を切る

※ 原単位で作成する場合は、数値目標欄の記載例中、「使用量」を「原単位」に適宜読み替えること

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組（環境価値の活用等）

	種 類	合 計 量
1		
2		
3		

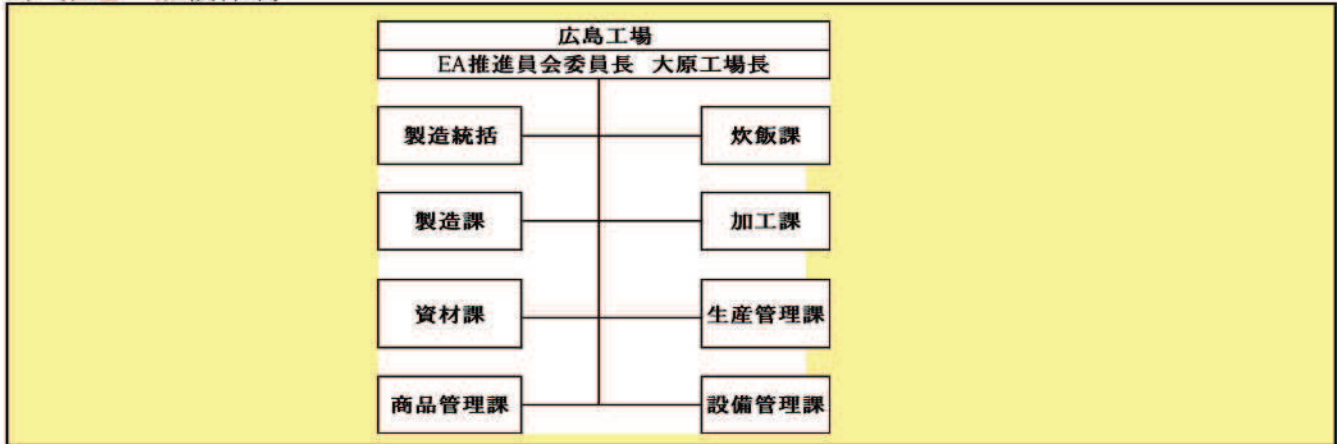
○ その他の取組

	項 目	数値目標	具体的な取組
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組などをされていれば記入してください。

7 温室効果ガス削減計画の推進並びに実施状況の点検及び評価に関する方法等

(1) 推進・点検体制



(2) 実施状況の点検・評価

月1回実施しているエコアクション21会議で改善計画、取組状況などを報告及び検討する。

(3) 計画書等の公表

部署ごとに回覧し、同時に備え付けてあるボードに表示する。